

GLOBAL MIND

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL GROUP

大阪国際大学(OIU)
OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY

大阪国際女子大学(OIUW)
OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY FOR WOMEN

大阪国際女子短期大学(OICW)
OSAKA INTERNATIONAL COLLEGE FOR WOMEN

大阪国際 滝井高等学校 大阪国際 大和田高等学校

大阪国際 大和田中学校 大阪国際 大和田幼稚園

大阪国際 滝井幼稚園

発行/学校法人大阪国際学園広報室 〒570守口市藤田町6-21-57 TEL 06(902)0787(代) FAX 06(902)8961

着実に広がる3大学(OIU・OIUW・OICW)単位互換

国際大・男子学生、初めて女子大講義受講

政経2年・万代哲也さん

積極的、質問も多い



女子学生に混じって授業を受ける万代さん(右)

女子大・短大・国際大間で一昨年度から単位互換制度がスタートしているが、今年度、国際大から初めて女子大の授業の履修生が出現し、同制度は着実に広がりを見せている。

政経学部2年次生の万代哲也さん。人間科学部の社会学(担当・橋本義郎講師)を履修している。「まわりが女の人が多いので、ちょっとびりやりづらいです」とはにかむ万代さん。しかし女子大の授業に

短大から国際大、女子大にチャレンジ

“編入学”も着々と進展

編入学制度は、国際大では平成5年度から、女子大人間科学部では平成6年度からスタートし、特に短大生にとっては卒業後の進路の選択肢の1つとなっ

ている。国際大では、平成5年度入試は経営情報学部のみ外部から7人受験、1人が入学している。今年度は、経営情報学部3人、

政経学部1人入り、それぞれ1人は短大国際文化学科の卒業生だ。また、女子大には今年度コミュニケーション学科に5人、人間健康科学科に2人編入学しており、1人を除く6人が短大卒業生。これからもどんどんトライしてほしい。

毎週木曜日は、国際大で授業を受けたあと、約1時間かけて女子大キャンパスに来ている。そんな彼に女子大の様子をたずねる友人や、中には来年度、ぜひ履修したいと意欲を燃やす友人も多いという。もちろん万代さん自身も、「来年度はいろいろな授業を受講

しにきたいですね」と話しており、大学間の単位互換制度は、たしかに一歩を踏み出している。

女子大・短大からOIUへ6人

一方、女子大・短大の学生で国際大の授業を受講している

新入生“全員集合”

OIU、初のフレッシュマンキャンプ



国際大のフレッシュマンキャンプ、留学生や先輩と一緒に語り明かした。

国際大では、この4月、新入生を対象に初めての試みとして「フレッシュマンキャンプ」を行った。

場所は和歌山市の瀬戸内海国立公園加太国民休暇村で、経営情報学部は4月25日から26日、政経学部は26日から27日の1泊で出かけた。

まだ友達もいず、自分の居場所もやるべきことも定まらないでなんとなく不安な新入生だが、このキャンプは教養セミナー

グループ分けし、一緒にご飯を食べ、スポーツに汗を流し、枕を並べて話し合うことによってコミュニケーションを深めようというもの。

キャンプには、新入生、教職員その他、留学生別科の学生や大学院生、学友会本部からはサポーターも参加した。

1日目は、オリエンテーションで、大学生活についての話や留学生の自己紹介を聞いた後、自然散策、クラスミーティング

のは、今年度は6人。また、女子大生で短大の授業をとっているのは9人、短大生で女子大の授業をとっているのは23人で、昨年度の1人(女子大↓短大)、9人(短大↓女子大)より大幅に増えている。

女子大食物学科4回生の三樹智子さんは、短大の英語の授業を受けている。卒業に必要な単位は既にとりまわっており、英語は卒業要件外だが、「もっと勉強したいし、自分の刺激になれば、という気持ちで受講しています。後

期は卒業論しかないし。カナダ人の知り合いがいるので英語を話せるようになったけれど、英会話学校はお金がかかるのでしよ。でも自分の大学ならタダですから」と三樹さん。

また、短大幼児教育科体育コース2回生の八木ひとみさんは、女子大の英語ⅢとⅣ、栄養の科学、スポーツ方法論・実習Ⅰと4科目も受講している。

「女子大の人間健康科学科への編入を希望しているんですけど、編入した時の負担を少な

くしたいので、今からとれる単位はとってるんです。もっと勉強したいという気持ちと、もう1つ、バスケットボール部に所属しているんですけど、クラブをもっと続けたいということもあります。女子大の授業は、短大の授業もクラブもない月曜日にあるので、ちょっときついんですが、人間健康科学科を卒業したら、バスケットのトレーナーになりたいと思っています」(八木さん)。

短大生の中には、このように編入を希望して女子大の単位を取得する学生が多い。

国際大の授業を受けに行っている短大英語科2回生の藤田広美さんも、編入学を希望している一人だ。国際大に編入した時のために、財政学、計算機システム論Ⅰ、政治思想史をとっている。

「短大では秘書検定の勉強のためコンピュータを使っているんですが、それが楽しくてもう少しやりたいなと。高校の時から数学は好きだったんです。短大に入学した時は、まさか4年制に編入するなんて思ってもみなかったですけど。国際大での勉強は難しいけど、共学の雰囲気は楽しいし、周りの人は見たことのない学生がいるな、という感じで気軽に声をかけてくれるので、友達もたくさんできました」と、国際大と短大の生活をエンジョイしている様子。

また、今年度からは短大での他学科履修も可能となり、のべ113人が、様々な授業科目をとっている。免許、資格の取得や就職などに役立つ科目が人気で、特に国際文化学科の旅行実務には43人が登録している。

東条湖などでオリエンテーション

女子大・短大の学外オリエンテーションも、例年通り行われた。4月8日、9日の1泊で、会場は、女子大人間科学部はホテル・サンフラワー京都、短大は、家政科は神戸ベイシエラトンホテル&タワーズ、英語科はホリデイ・イン京都、幼児教育科はホテルグリーンプラザ東条湖、国際文化学科は塩田温泉夢之井。

新入生は、カリキュラム、単位互換、編入学などの制度の紹介、資格取得、留学についての説明などを受け、高校とは違う大学生活のスタートに向けてウォーミングアップをし、留学生や教職員と交流を深めた。

企画も学科によって様々で、女子大では、教員が「大学で何を学ぶか」的の好奇心のすす

滝井・大和田両高校も一泊研修

滝井・大和田両高校でも、新入生向けの1泊研修が行われた。高校生活を始めるとあっての心構えや集団生活のルールを身につける先生と生徒、生徒同士の親睦を深めるのが主な目的で、4月11日から12日にかけて実施された。

滝井高校では、池田市の不死王閣に泊まり、生徒らはオリエンテーションで高校生活の話を聞いた。特に、今年先生と生徒の親睦とコミュニケーションを図る意味で、教員が1人ずつ生徒の前で5分から10分の自己紹介をした。また、大和田高校普通コースは、滋賀県の近江八幡国民休暇村に宿泊、オリエンテーションの他、大規模びや綱引きで盛り上がり、クラスで協力して一つのことをすることを学んだ。

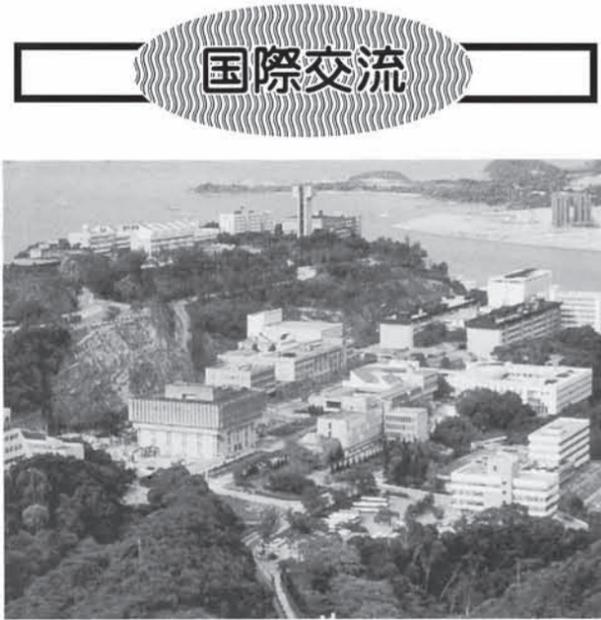
アジア地域で第1号の協定校

香港中文大学と提携

OIU

国際大は、4月28日付けで香港中文大学と提携、アジア地域にある第1号の協定校として、

交流を深めることとなった。これまでアメリカ、カナダに次いで6月にはメキシコのモン



海の眼前に広大なキャンパスを持つ香港中文大学

テレ工科大学(第4・5号紹介)とも正式に協定書を交わしており、これで国際大の協定校は9校となった。

香港には大学が3つしかなく、自ずといずれもがハイレベルのエリート校。その中で香港中文

同大学は、都心部から車で30分ほどの「新界」という田園地帯の山手にあり、漁村など伝統的な田舎の生活にも触れられる位置にある。また近辺は開発中のリゾート地でもあり、キャンパスからはみことなトロハーバーが見渡せる。敷地面積は約132ヘクタール。1963年に設立され、現在4つのカレッジと大学院・専門学校で1万人以上の学生たちが学んでいる。国際大の学生は、今後、交換

ODC研修へ93人出発

OIUWコミュニケーション学科生

女子大人間科学部コミュニケーション学科の海外研修が、7月10日から20日の日程でアメリカのオハイオ・ドミニカン・カレッジ(ODC)で実施

されている。この研修は2回生を対象に昨年度からスタートし、今回は学生93人が参加している。海外研修に先立って5月、各班のリーダーを対象に兵庫県立母と子の島で学生リーダー養成プログラムを実施し、意見交換などを行った。そして7月5日、結団式を行い研修の目的を確認、期待を胸に一行は出発した。

ODCでは寮に滞在し、午前と午後の2グループ制で授業を受けた。カリキュラムは、AV・コンピュータ機器をフルに活用した「コミュニケーション論」の講義や少人数のセミナー形式のものなど。新たに発見したアメリカ文化について日誌をつけたり、自分の意見を発表したり、フィールド・トリップに出かけ



コミュニケーション学科海外研修結団式で決意を述べる代表学生 (7月5日)

留学生として亞洲課程部(International Asian Studies Programme)という外国人留学生向けのコースに入り、中国人学生や他国からの留学生と生活を共にしながら、初級の中国語を学び、英語で中国文化や歴史近隣諸国との関係などの授業を受ける。

また、すでに国際大の留学生別科では、同大学より交換留学生を2人受け入れており、今後はさらに活発な往来が期待される。

初の香港・中国研修へ8人

OIU

国際大では、新しい海外研修が次々と企画されているが、今回初めて実施された夏期香港・中国地域研修旅行もその一つ。参加学生は8人で、7月16日から29日まで、中国返還前の香港に触れ、香港-中国の国境を列車で越えるなど見どころいっぱい

の研修となった。香港では香港大学、中国は広州の中山大学で経済・経営など

から国際文化学科1回生にも機会が与えられることになった。

応募者は英語科19人、国際文化学科8人の計27人。選考の結果、中村優里さん、中森範子さん、吉田佐知子さん(以上英語科)、高本千津子さん(国際文化学科)の4人が派遣されることになった。

期間は9月1日から2月13日までの約5ヵ月半で、アメリカの大学生活を体験し、各国からの留学生とも交流を深めながら英語力に磨きをかける。

4人には「奥田政三教育・研究基金」より奨学金が支給され、7月14日に授与式が行われた。また、留学中に取得した単位は卒業単位として認められる。

ODCへ交換留学生 OICWの4人

短大では、今年度もオハイオ・ドミニカン・カレッジ(ODC)の交換留学生が4人選ばれた。

昨年度までは、英語科1回生だけを対象としていたが、今回

の授業を受け、大学の寮に宿泊。また、香港の深圳経済特別区を見学したりと、香港・中国の経済発展を自分の目で直に見ることができた。

1年次生も豪へ研修

OIU

国際大では、1年次生対象の夏期オーストラリア研修が7月18日から8月8日まで実施された。参加したのは女子1人を含む両学部の学生10人。

一行はシドニーでホームステイをしながら、午前中はオーストラリア国立シドニー工科大学付属インサチランゲージセンターで英語研修を受けた。午後には観光や現地学生との交流のほか、現地企業の訪問、大学・ビジネススクールの授業に聴講参加するなど、オーストラリアの生活を肌で感じてきた。

ハワイ大に英語研修 OIU

OIU

国際大では、ハワイ大学英语研修旅行が同大学マノア校で実施され、44人が参加した。7月18日から8月6日までの約3週間

7月31日から1ヵ月間の日程でスタートした。

アメリカは、シアトル大学の英語教育機関で午前中は授業を受け、午後はフィールド・トリップ。課題を与えられ、町に出て授業で学んだことをさらに磨く。平日は大学の寮に滞在、週末はホームステイと両方を体験する。

カナダのハイバール校と 滝井高、交換プログラム

滝井高、交換プログラム

滝井高では、昨年に引き続き今年も、カナダの姉妹校ハイバール校と交換プログラムが行われる。

カナダからは、8月29日から10月10日まで、Lisa Harrison(リサ・ハリソン)さん、Courtney Muir(コートニー・ミューア)さん、Claire Leong(クレイア・タクン)さ

この英語研修は同大学の国際部が国際大のために編成した特別カリキュラムで、英会話能力の養成を重視したもので、一定以上の成果を上げたと認められた場合、最大2単位が認定される。一行は、初日に行われたプレイメント・テストによって、3クラスに分かれて研修を受けた。

滝井高、カナダ研修に28人

滝井高校では、2年生対象の第2回カナダ研修に、28人が参加した。

7月17日から8月7日までの約3週間。ロッキー山脈のふもと・カルガリーでホームステイをしながら、アカデミックセンターで英語の授業を受けて会話力を磨いたり、カナディアンロッキー見学やショッピングを楽しんだ。そして週末には、ホストファミリーと過ごした。

また、8月4日と5日にはブリティッシュコロンビア大学の寮に宿泊し、バンクーバー市内

一方、オーストラリアでは、ホームステイしながら南オーストラリア大学の別科で午前中は授業。午後は料理教室やスポーツ、ホストファミリーとの自由行動を楽しむ。カンガルー島も訪問する。

一行はどちらも8月30日に帰国する予定。

んの3人が来校し、滝井高の生徒らに混じって授業を受けたり様々な行事に参加する。

また、滝井高からも、池田悦子さん(3-A)丹恵美さん(3-A)津田晃子さん(2-A)の3人が、奥田政三教育・研究基金を受けて、9月2日から10月17日まで同カレッジへ留学する。

を観光、名残りを惜しみながら帰国の途に着いた。



本学へ 大阪国際大学 大学院 金 容彬

1番近い国の文化学

私は韓国航空大学の電子計算学科を卒業、大学院に留学して経営情報学を学んでいます。韓国で1年間くらい日本語を勉強したんですけど、あまり得意じゃなかったんです。大変心配しました。大学の中に留学生別科がありますので、役に立ちました。まだ日本語の学習が足りませんから、別科の授業を取っています。韓国は日本から一番近い国ですが、十分に分からない文化のいろいろについて、日本語の授業の時にとても楽しく学んでいます。

大学院では次のように学んでいます。まず一般的な1年生になると、基本的な科目を学びます。2年生になると、この基本

留学生レポート



本学から OICW 英語科2回生 市田 愛

留学というのは、私にとって大変な決意でした。願望は持っていたけど行動に移せないう、消極的な生き方は私にはそれまででした。そこで、語学力をつけるためだけでなく、自分を変える何かを得るために留学を決めたのでした。

私はオーストラリアのメルボルンで、ホームステイをしながら語学学校に通いました。最初は土地勘もなく、英語もろくに話せません。迷子になることもしょっちゅう、誤解もしょっちゅうでしたが、悲観的にはなれない空気がオーストラリアにはありますからくじけずにはいられます。英語の方は「習うより慣れる」

で、生活の中でどんどん吸収することができましたが、それにも限りがある。あとは努力だとも自らにいい聞かせて、頑張った。そして結果として帰国後のTOEICで790点という成績を取ることができました。今日では留学はとも身近なことになってきていますが、行くだけなら誰にでもできる。要はどんな目的をもってどのようになごし方をするか、だと思えます。私が留学を通して得たものは、語学力だけでなく積極性、行動力、決断力などこれから生きていく上でとても大事なことばかりです。

今はこれら経験を活かせる仕事を探している最中です。語学は学び続けなければすぐに忘れてしまうので、これからも学び続ける覚悟を新たにしています。(オーストラリアのスコッツ・カレッジ・オブ・イングリッシュへ約1年半半費留学)

厳しい学生急減期に対応 新たに「学園長」設置

奥田理事長が併任 副学園長に三木氏



奥田省吾理事長
・学園長



三木正伸女子大
・短大長

大阪国際学園に「学園長」が設置された。学生急減期の厳しい現状を正面に受け止めて、将来展望を見出し、推進実践するために設けられ、奥田省吾理事長が併任。また学園長を補佐するため、副学園長も設置、三木正伸理事(女子大・短大長)が就任した。いずれも6月1日付けで、学園長は任期を定めず副学園長は任期2年。

**女子大学・短期大学
新学長に三木氏**

一方、奥田理事長は学園長の任をまっとうするため大阪国際女子大学・短期大学の学長を退任、後任に6月1日付けで三木正伸副学長が新学長に就任した(任期4年)。



盛大に開催された開設披露式(6月29日)

「大阪国際学園サテライト」
大阪都心に学園分室

社会に開かれた学園(大学)の一環として準備を進めてきた。都心での核(学園分室)が、ついに6月末に実現した。



心齋橋

大阪市・心齋橋(中央区南船場4丁目4番3号・御堂筋アーバンライフビル6階602)に開設の「大阪国際学園サテライト」で、レクチャールーム(講義室22席)とコミュニケーションルームがある。交通至便の都心部に立地するサテライトによって、多彩な生涯教育や国際教育が展開できるほか、企業社会との交流促進や教職員の福利厚生への拠点としても期待が高まっている。

エッセー

大阪湾ベイエリアの明日

関西国際空港の開港を控えて

大阪国際大学講師 草薙 信昭



9月4日にはいよいよ待望の関西国際空港が開港する。昭和37年に「ワイズマン報告」(※)の中で、驚くべき先見性を持って京阪神地域における新空港の必要性が指摘されて以来、実に32年の歳月が流れている。しかし全体構想と呼ばれる空港計画が完成するまでには、さらに30年以上はかかると考えられており、まさに「国家百年の計」に値する大プロジェクトである。折しも、わが国では政界再編の

真つ最中であるが、「百年の計」どころか1年先の予算編成もおぼつかない政治とはいったい何なのかと、考え込まずにはいられない。

大阪湾を取り囲む大都市圏、大阪湾ベイエリア。この地域の将来を語る上で最も重要なキーワードは、「世界都市機能の整備」ということである。国際空港は、確かに世界都市に不可欠なハードウェアではあるが、空港を通過する人・物・情報は、あくまでも空港

の背後にある地域の魅力に引かれて集散する、という点を見逃してはならない。そういう意味では、最近の関西国際空港に対する過度の期待は異常であるように思える。

大阪湾ベイエリアを核とする近畿圏は、現在でも世界経済の約2%を支えており、歴史・文化・学術の集積においても十分に世界に貢献しているという点で、1つの国家に匹敵する地域であると私は考えている。したがって大阪湾ベイエリアにおいて目指すべき世界都市の姿は、東京を中心とする首都圏とは全く性格を異にするものであろう。この地域で生活する我々自身が、国家を運営するくらい意識と誇りを持って、街づくりに当たりたいものである。

実は、大阪湾ベイエリアの将来には、もう一つ「人間性回復空間の再生」というキーワードがあるのだが、これについては別の機会に譲ることにしよう。

※日本・国連合同阪神都市圏計画調査団による報告書(調査団代表「アーネスト・ワイズマン」国連社会局長、栗本順三大阪都市協会会長)

高井さん 池田市の派遣生に選ばれ豪州へ 学長メッセージを姉妹校などに渡す



高井重彦さん

国際大の経営情報学部3年次生・高井重彦さん(池田市石橋二丁目)が、池田市の国際交流青年海外派遣生に選ばれて7月、オーストラリア・ローンセストン市へ派遣された。

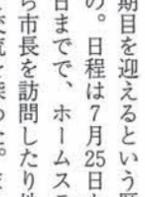
ローンセストン市と池田市は

幅広い教育事業が展開でき、社会人にとって郊外のキャンパスまで足を運ぶことなく都心で学術情報に触れられ、社会人相互の情報交換・コミュニケーションが図れる場だ。また、教職員・学生(保護者も)の教育関連や福利厚生に寄与する収益事業(別法人の㈱オーアイコーポレーション)にも取り組む。

教職員に限らず、学生のみならず同窓生の方々も一度気軽に立ち寄ってみてはいかがか。

(06)24115314

高井さん 池田市の派遣生に選ばれ豪州へ 学長メッセージを姉妹校などに渡す



高井重彦さん

姉妹都市で、この派遣事業は今回で20期目を迎えるという歴史あるもの。日程は7月25日から8月7日までで、ホームステイしながら市長を訪問したり地元の人々と交流を深めた。また、大和田中・高校と姉妹校であるローンセストン・チャーチ・グラマースクールも訪れた。

高井さんは「英語が好きで、6年間英会話学校に通っていましたが、自分自身の度胸だめしにも、と思い応募しました。池田市の交流は伝統あるものだし、今後は僕の後継に派遣される後輩の世話ができればと考えています」と語った。

なお高井さんは、奥田省吾学長から託された市長とローンセ

この交流は、財団法人日本体育協会や日本スポーツ少年団などの主催で、ドイツと日本が互いに125人ずつ団員を派遣し合い、両国のスポーツ少年団の発展と青少年リーダーの育成を

高井さん 池田市の派遣生に選ばれ豪州へ 学長メッセージを姉妹校などに渡す



高井重彦さん

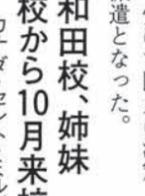
国際大政経学部1年次生の橋本賢さんは、「第21回日独スポーツ少年団同時交流」の団員として、7月20日から8月12日までの24日間、ドイツに派遣された。

この交流は、財団法人日本体育協会や日本スポーツ少年団などの主催で、ドイツと日本が互いに125人ずつ団員を派遣し合い、両国のスポーツ少年団の発展と青少年リーダーの育成を

大和田高校とカナダの姉妹校セント・ミルドレッズ・ライトポーン校の交流は、2年目を迎える。今年4月から5月にかけて大和田高から22人が同校へ海外研修に出かけていたが、10月にはカナダから生徒たちが来校する。

一行は、10月2日、カナダからの直行便で関西国際空港に到着。3日から大和田高生にホームステイし、15日に大阪を発つ予定。

大和田校、姉妹校から10月来校



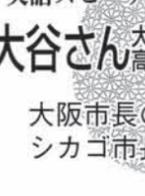
高井重彦さん

大和田高校とカナダの姉妹校セント・ミルドレッズ・ライトポーン校の交流は、2年目を迎える。今年4月から5月にかけて大和田高から22人が同校へ海外研修に出かけていたが、10月にはカナダから生徒たちが来校する。

一行は、10月2日、カナダからの直行便で関西国際空港に到着。3日から大和田高生にホームステイし、15日に大阪を発つ予定。

大谷さんは約1カ月、シカゴ近郊のヴィラパークにホームステイする。滞在中には、シカゴ市長へ大阪市長のメッセージを届け、スピーチもする予定。8月29日に帰国する。

英語スピーチコンテスト入賞 大谷さん、シカゴへ



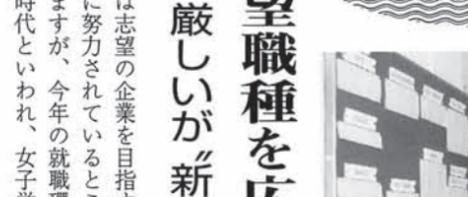
高井重彦さん

昨年10月、大阪国際交流センターで行われた第27回英語スピーチコンテストに入賞し、アメリカ派遣が決まっていた大和田高2年生の大谷君子さん(第3号に掲載)が、7月29日、イリノイ州へ向けて出発した。

大谷さんは約1カ月、シカゴ近郊のヴィラパークにホームステイする。滞在中には、シカゴ市長へ大阪市長のメッセージを届け、スピーチもする予定。8月29日に帰国する。

生観にどういった影響を与えているか、じっくり研究する。それらを踏まえて、将来やりたいことを考えてみる。次に、自分を磨くこと。学業は勿論のこと、例えばクラブ、ボランティア活動など学生でなければ出来ないことを一生懸命やったり、メジャーな資格をとるなど、今から準備すべきことは幾らでもある。

希望職種を広げて柔軟に 厳しいが新しい分野での道も



求人票の掲示解禁で手帳にメモする学生たち(7月1日 女子大・短大就職課)

諸君は志望の企業を目指すべく懸命に努力されているところでありますが、今年就職環境は氷河時代といわれ、女子学生

にとつては一段と厳しさが増している状況にあります。昨年来の厳しい雇用情勢の中、各企業では希望退職者募集や出向、配

転など雇用調整の動きが続いていますが、厳しい中でも、営業職など新しい分野での募集が増えています。こうした中で、学生諸君には「一般事務」という職種のみならず、柔軟に「就職」を考えていただくための、意識改革をしていただく必要があるのではないかと考えています。

この長い夏休みが終わり、九月に入ってから就職する気持ちを持ち続けられるかどうか、諸君らにとつて分かれ目になります。かかる就職環境の中で、夏休みに入っても本学に対する企業からの求人情報は、その都

度就職課に掲示します。我々就職課は、夏休みを返上しての長期戦を覚悟しておりますので、どうぞ就職課を覗いてみて下さい。

なお、早々と内定を手に入れた方は、「就職活動は終わった」と考えるのは早計です。内定を手に入れたために、ホッとして気を抜いてしまえば、気が付くと単位不足のため留年が決定してしまう。就職が決定したということ、卒業の保証にはならないことが、十分に肝に銘じ、勉学に励んで下さい。

大阪国際女子大学・短期大学
就職課長 中野治明

自己を掘り起こし将来像を クラブ、ボランティア活動も重要



求人票の掲示解禁で手帳にメモする学生たち(7月1日 女子大・短大就職課)

今年の就職戦線は「土砂降り」といわれた昨年以上に厳しい。平成不況下では、殆どの企業が採用経費削減を図り、短期の求

人活動に終始しており、準備不足の学生が、気がついた時には中小企業も閉まっているといったことがここ数年繰り返されて

来年、就職活動を始める3年次生に、今年の夏休みにやっておいて欲しいことがある。一つには、自己の掘り起こし、つまりこれ迄の人生を振り返って印象的な出来事を当時の記憶、感想など片っ端から書き出してみよう。次に現在の自分をチェックし、過去の事柄が今の自分の人

生観にどういった影響を与えているか、じっくり研究する。それらを踏まえて、将来やりたいことを考えてみる。次に、自分を磨くこと。学業は勿論のこと、例えばクラブ、ボランティア活動など学生でなければ出来ないことを一生懸命やったり、メジャーな資格をとるなど、今から準備すべきことは幾らでもある。

大阪国際大学 就職室
課長 上西二朗

学生募集いよいよ本格活動



本年度の大学案内はその内容を一新した。それは、創立以来7年を経た今日、改めて本学の素顔をアピールすることが大切、そのためにはこの間の本学の着実な発展と現状、さらに将来への展望を示すことと考えたからである。

特に力点を置いたのは、次の2点である。第一に、すぐれた教授陣とその専門知識をフルに活かせる、実学傾向の強い精選されたカリキュラム。第二に、日本の大学ではおそらく最も先進的なOIU・I

OIU 本学の誠実な素顔 アピールこそ大切 教授陣や精選カリキュラム



7月16日、女子大・短大でオープンキャンパス開催。昨年を上回る750人が入場した。

NSの構築が象徴する、情報基盤整備への努力である。今年の相談会で受ける質問の多くは、学部の特徴や何が

できるかということだ。それは、大学志願者減に伴う志願者の大学選択の傾向が変化しつつあることを示すものと考

えられる。素顔の紹介は地道だが、こういう時期だからこそ大切にすべきことだろう。学生募集に奇手はない。さして知名度の高い本学だからこそ、地道な学校訪問な

OIU/CW 優れた教学内容をPR 説明会も数多く

18歳人口の減少・経済不況というマイナス要因のなかで平成7年度の募集活動が始まりました。視点を改めて見ますと、いよいよ本格的に教学内容の是非を問われる時代に入ったという事ではないでしょうか。

このような時代こそ、本学にとって教学内容を示す絶好の機会であると考えております。上記のことを踏まえた今年度の学生募集戦略は、いかに

編入学試験要項

国際大・女子大では平成7年度の編入学生を募集する。要項は以下の通り。 国際大 △募集人員 経営情報学部、政経学部各若干名

女子大から初のOIU院生 被服学科卒の岡島康子さん

国際大大学院は開設2年目を迎えたが、今春、女子大から初めて学生が進学した。第1号となるその学生は、被服学科を3月に卒業した岡島康子さん。アパレルの経営を研究テーマとしており、現在は、国際大大学院で経営学や情報処理

11月7日(月) 原則として3年次編入(2年次編入の場合もあり) 女子大人間科学部 △募集人員 コミュニケーション学科20名、人間健康科学科10名

国際大のネットワーキングシステム見学 京都市南八幡高の120人 6月10日(金)、京都府立南八幡高等学校オフィス情報科の生徒約120人が、国際大のネットワーキングシステムを見学研修した。

平成7年度 入試日程 学生募集要項

Table with 5 columns: 選考種別, 出願期間, 選考日, 合格発表, 入学手続期間. Rows for 一次 and 二次 exams.

Table with 5 columns: 選考種別, 出願期間, 選考日, 合格発表, 入学手続期間. Rows for 推薦校推薦, 帰国子女, and 外国人学部留学生.

Table with 6 columns: 選考種別, 学 科, 出 願 期 間, 選考日, 合格者発表日, 入学手続期間. Rows for 特別推薦入学選考, 推薦入学選考, 帰国子女入学選考, 一般入学選考(I期), 一般入学選考(II期).

Table with 6 columns: 選考種別, 学 科, 出 願 期 間, 選考日, 合格者発表日, 入学手続期間. Rows for 特別推薦入学選考, 推薦入学選考, 帰国子女入学選考, 一般入学選考.

Table with 5 columns: 出 願 期 間, 選 考 日, 合格発表, 入学手続期間. Rows for 大阪国際滝井高等学校, 大阪国際大和田高等学校, 大阪国際大和田中学校, 大阪国際大和田幼稚園.

好評の公開講演 「旅を考える」 岩田短大助教授ら講演 OIUW・CW



旅のプロとして、その秘訣を話す岩田助教授(7月18日)

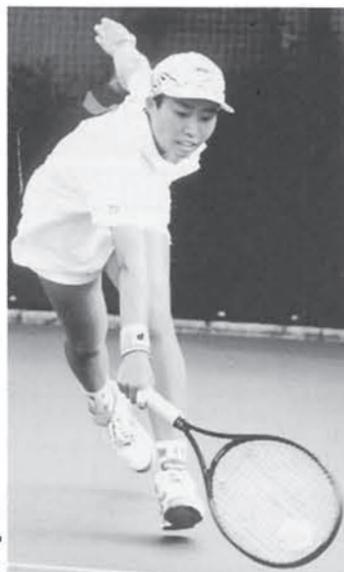
昨年はじめて学外でも開かれ好評を得ている女子大・短大の公開講座が、今年も7月18・19日に守口文化センターで催された。「旅を考える」と題し、1日目は岩田 正助教授(短大)、2日目は宮川光郎氏(日本旅行業協会関西支部・事務局次長)が、海外旅行の秘訣や危機管理について旅行会社での経験を生かして講演された。

大阪国際大学大学院

大阪国際大学

大阪国際女子大学

大阪国際女子短期大学



プロに混じってテニス界で大活躍の堀田朋愛さん

テニス界期待の堀田さん

女子大1年、ランキングは上昇中 ネットプレーイ中心の攻撃が得意

女子大人間科学部人間健康科学科1回生の堀田朋愛さんが、テニス界でプロに混じって大活躍している。世界ランキングは647位(7月11日付)で、どんどん上昇中だ。日本ランキングは34位で、関西では1、2を争うプレイヤーである。

堀田さん。まだあどけない19才だが、女子には珍しくネットプレーイ中心の攻撃的なテニスが得意。テニスプレイヤーとしては長身の169センチ。強肩のサーブで甘いリターンを誘い、

キャンパスREPORT

留学生に胡弓の名手

OIU経情の王さん

10代でプロの道 NHKにも出演



都島で開かれた中国楽器の公開レッスンで、胡弓の扱いには厳しい。(6月19日)

国際大の留学生に、中国の民族楽器・胡弓の名手がいる。王駒(オウ キン)さん、経営情報学部3年次生。上海出身で、胡弓は7才の頃から学び、10代でプロの道へ。上海歌劇院などで演奏したり、独奏会も数多く開き、高い評価を得ている。

「胡弓は自分の命みたいなものです。好きなものをとりあげられたら誰だって耐えられないでしょう」と、どきどきとくらくら真摯なまなざしで言う。「一生の内、ずーっと胡弓と一緒に。僕にとっては生活を支える以上のものなんです。」

来日して2年間は、大阪の日本語学校へ。平成4年、学部留学生として国際大に入学した。「中国でも経済を学んできましたが、それは社会主義経済。これからは中国も市場経済になる。いつかそれがどんなものか、

すぐ前が出る。堀田さんの最初のコーチは父さんだ。富山市出身で、幼少からテニスクラブに連れられて行った。そのお父さんが中学の時に亡くなり、一時遠ざかっていたが、高校はテニスで全国的に知られる大阪の四天王寺高校に進学した。

大会団体の部で優勝、この時はキャプテンを務めた。テニスだけでなく勉強も続けたいの思いが、今春、女子大に入学。その後も、ミキブルーン神戸オープンシングルス優勝、NTTカップ九州毎日オープンシングルス・ダブルス優勝(いずれも4月)。また、国際テニス連盟大会では、中国で準優勝、韓国では世界ランキング289位の第1シードを破ってベスト8に進出するなど実力は本物。全日本学生選手権ではベスト8まで進出した(8月)。

「最近、将来のことを悩み始めてるんです。プロになるとして、いつまで続けられるかなどと思う」と。大阪テニスアカデミー所属。クラブの近くでダブルスのパートナーと二人暮らし。

胡弓の演奏なら、帰国しても誰にも負けない自信があります。」と、胸を張る。

週末には都島区にある「各国就・留学生助けあいの会」の一室で、胡弓の教室を開いている。生徒は約20人。胡弓は、胴体は木か竹で、片面に蛇皮を張り弦は2本。竹に馬の尾を張った弓を弦の間に通して弾く。胴体には音階の印が無く、勘だけでメロディーを作るが、王さんの手にかかる優雅な音楽が柔らかく艶のある音色で奏でられる。少数民族の物哀しげな音楽、馬の走る様子を表したスピード感のある音楽など、2本の弦で自在に生み出される。楽譜は手書きでびっしり大学ノートに書き込まれている。「印刷した楽譜はないんです。ポロポロの大昔のものを自分で写さなくてはなりません。」

作曲もしたり、日本に来てからは「サクラ」など日本の曲のアレンジもするという。

6月5日には、他のアジア人アーティストたちと共に中之島リサイタルホールでコンサートを開いた。ミュージカルにも出演した王さん、「あれは押しつけられてやっただけ」と、うつむき恥ずかしそう。「でも、

今年、大和田高校を卒業し滋賀大学経済学部に進学した本庄裕美さんが、女性として日本で初めて大学野球(準硬式)の公式戦でデビュー、その活躍が注目されている。

本庄さんは、大の野球好きで、中学・高校時代はソフトボール部。大学にはソフトボール部がなかったため、準硬式野球同好会に入り、6月11日、京滋六大学準硬式新人戦(対龍谷大戦)でデビューした。8番、セカンドで先発出場、試合は5回コールドで敗れたが、ヒットも1本打ち、「一生懸命練習して、レギュラーになりたい」と闘志を燃やしているという。

滋賀県・長浜東中学時代はピッチャーで4番。中学3年生の時、滋賀県で高校の近畿大会が開催され大和田高が優勝、地元紙で大きく取り上げられた。母親が大和田高の卒業生だったこともあり、本庄さんは英数コースに入學、厳しい勉強と両立させながら、クラブ活動を続けることになった。

高校では、サードで2番から5番。右投げ左打ちで駿足を発揮したセフトイバントが得意。センスのいい選手で、1年生から準レギュラーとして試合に出場した。

練習の休みは、盆と正月の数日しかない。本庄さんは、休まず練習しているという。

今年度の学友会を目指すのは「地域と一体となった大学づくり」。まず手始めとして、学友会の下部組織である学友会が、「クリーン・キャンパス」を6月3日からスタート、毎週金曜日に国際大の校門からJR長尾駅の踏切までの間を約1時間かけてごみそうじしている。

「この通学路は、空き缶や煙草のポイ捨てが多くて、近隣の方にずいぶん迷惑をかけているんです。それで週一回、清掃して歩くことにしたんです。僕たちも地域のみなさんにいい印象を持っていただきたいですから」と、代表の大井隆弘さん(政経学部3年次生)。

学友会は、教養演習のクラスで一人ずつ選ばれた代議員から成り、現在メンバーは2学部各12人の計24人。清掃は本部役員も加わって、3限終了後4限終了後に実施、夏期休暇中も何度か行うという。

「今の大学の周辺は、商店街があっても店は店、大学は大学と別々の状態ですが、もっと互いに触れ合えるような、本当の大学街にしたいんです。そのため、これからは自発的にいろんなことをしていきたい」とい

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート



短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

短大幼児教育科音楽コースのジョイフルコンサート

「ふまにたす」発行

女子大の人間科学部が、「ふまにたす」というユニークな情報紙を発行している。昨年の7月に創刊、年2回の発行でこの7月に3号目が出た。

「ふまにたす」とは、ラテン語で「人間性、人類、慈悲」という意味。学生と教員の交流、そしてより充実した学生生活のための情報を具体的に取り上げて、楽しみながら読めるものになっている。

「ふまにたす」というユニークな情報紙を発行している。昨年の7月に創刊、年2回の発行でこの7月に3号目が出た。

「ふまにたす」とは、ラテン語で「人間性、人類、慈悲」という意味。学生と教員の交流、そしてより充実した学生生活のための情報を具体的に取り上げて、楽しみながら読めるものになっている。

「ふまにたす」というユニークな情報紙を発行している。昨年の7月に創刊、年2回の発行でこの7月に3号目が出た。

「ふまにたす」とは、ラテン語で「人間性、人類、慈悲」という意味。学生と教員の交流、そしてより充実した学生生活のための情報を具体的に取り上げて、楽しみながら読めるものになっている。

「ふまにたす」というユニークな情報紙を発行している。昨年の7月に創刊、年2回の発行でこの7月に3号目が出た。

「ふまにたす」とは、ラテン語で「人間性、人類、慈悲」という意味。学生と教員の交流、そしてより充実した学生生活のための情報を具体的に取り上げて、楽しみながら読めるものになっている。

「ふまにたす」というユニークな情報紙を発行している。昨年の7月に創刊、年2回の発行でこの7月に3号目が出た。

「ふまにたす」という

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学

- 7. 18 ハワイ大学英語研修 (~8/6)
- 7. 18 オーストラリア研修 (~8/8)
- 9. 5 集中講義・補講期間 (~22)
- 9. 12 前期追試験 (9/14)
- 9. 22 平成6年10月度留学生別科入学式
- 9. 26 後期開講
- 9. 26 前期成績通知・後期履修変更期間 (~30)
- 10. 11 編入学試験
- 10. 28 第7回国際シンポジウム
- 11. 4 大学祭 (~6)

大阪国際女子大学・短大

- 7. 10 コミュニケーション学科海外研修 (~8/20)
- 7. 31 オーストラリア・アメリカ語学研修 (~8/30)
- 9. 9 追・再試験 (~13)
- 9. 14 集中講義・補講期間 (~16)
- 9. 16 後期科目等履修生出願期間 (~22)
- 9. 17 キャンパス見学会
- 9. 19 後期開講
- 9. 19 後期履修変更期間 (~26)
- 9. 下旬 就職ガイダンス (短大1回生対象)
- 11. 5 大学祭 (~6)

大阪国際滝井高等学校

- 7. 17 カナダ研修 (~8/7)
- 8. 30 ハーパーギャル校より留学生来日 (~10/10)
- 9. 1 始業式
- 9. 2 ハーパーギャル校へ留学生渡加 (~10/17)
- 9. 4 修学旅行 (~9)
- 10. 1 文化祭 (~2)
- 10. 18 中間考査 (~21)
- 10. 29 遠足
- 11. 11 避難訓練
- 11. 12 入試説明会

大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

- 8. 学習合宿 (OH英数2年21~23、OJ3年24~27、OH英数3年28~30)
- 8. 22 講習 (OH英数3年~26)
- 8. 31 再試験 (OH)
- 9. 1 始業式
- 9. 24 文化祭 (~25)
- 10. 7 遠足 (OH普通)
- 10. 中間考査 (OH18~21、OH英数18~22、OJ19~22)
- 10. 25 遠足 (OH英数、OJ)
- 10. 29 高校入試説明会

大阪国際大和田幼稚園

- 8. 24 夏季保育 (~27)
- 9. 1 2学期始業式・身長体重測定
- 10. 8 運動会
- 10. 25 園外保育 (芋ほり)

フェンシングで別人に变身 インターハイに導くと7度目



大阪国際滝井高校
宮下節子教諭

設、18年間育ててきた。この5月には全国トップレベルの宮城県立県が浦高を破り、チームも自信をつけている。「フェンシングは孤独なスポーツ、勝敗は精神面に大きく左右されます」という宮下教諭自身は、大学1年生まで団体競技ばかりやってきた。中学・高校はバスケットボール部とハンドボール部、

部リーグの日本大チームで、1年後にはトップに立っていた。「クラブで、レッスンはヘタでも試合は強いな」とよく言われ、「気持ちが変わるんや」と言い返してやりました。今、府フェンシング協会では団体に向けて「エスクリム」というフェンシングクラブを作っており、滝井高校はその

滝井高校のフェンシング部は、今夏のインターハイに6年連続7回目の出場を果たした。宮下さんは本校教諭就任と同時にフェンシング部を創

大学でもハンドボール部へ。ところが、家庭の事情でクラブを続けられなくなり退部。住み込みのアルバイトを始め。半年後、ようやく余裕もできた頃、3畳3千円というアパートに引っ越し、隣室に住む大学の先輩にフェンシングの話聞いた。人数も少なく初心者が多いという。「これなら今からでもがんばれば試合に出られる」と考えて入部。2年生の春だった。

クラブが終わるとアルバイトをして、その後、新宿にあるフェンシングのジムに通った。そこには五輪選手など世界レベルの選手がいた。「随分と刺激を受けました。井の中の蛙ではダメ」と痛感。1



大阪国際大学教授
柴山 守

「X11による画像処理」
技術評論社(3,800円)

ワークステーションは文字情報だけでなく、図形、画像をはじめとするマルチメディア情報処理ができるコンピュータである。しかしワークステーションによる画像処理のプログラミングは複雑で大変な努力を要し、またプログラム例を解説した書物が手近に見られなかったため、プログラマー開発は容易ではなかった。こうした中で本書は、UNIXワークステーションによる画像処理のための解説本として発行された。XウィンドウシステムのライブラリーX11のC言語インターフェイスを使ったイメージ操作の手法と画像処

練習場所となっている。中学生から一般まで、男子も混ざり、滝井の選手にとってもいい刺激になっているという。宮下教諭は昭和56年から府フェンシング協会運動競技力強化理事、また2年前からは高体連フェンシング教育専門

副委員長も務めている。「役職につくよりも、直接人と触れ合っていたいのですが、」剣を持つと人が変わる、と生徒によく言われるそうだ。兵庫県豊岡市出身。昭和50年日本体育大学卒。翌年本校へ。

理技術の基礎的なプログラミング技法について解説している。本書の一番の特色は、ビデオの画像をそのままワークステーションで使用する方法が解説されている点だろう。本書によると、家庭用8ミリビデオをワークステーションに接続してビデオの画像を直接保存し処理することができるといふ。こうした画像は縮小したり縦横自在になげたりして、1つのプログラムの中で実行したりとその利用価値は大きい。すでにかなりの企業や大学院から反響があり、



東京の書店では売行きも上々だという。来る9月28・29日には東京都の自動車会館で「ワークステーションとウィンドウ上の画像処理技術とポイントおよび実際・例」と題して、セミナーも開催される。Xウィンドウシステム上で画像処理のためのソフト開発を目指す技術者や学生には強力な1冊となるだろう。

奥田政三 教育・研究基金

奨学生9人決まる



奥田政三 教育・研究基金の授与式、保護者も出席した。(7月14日)

平成6年度奥田政三教育・研究基金の奨学生が決定、授与式が行われた。今回の奨学生は計9人で、国際大生は6月10日、短大生と滝井高生は7月14日に、それぞれ奥田政三名誉理事から授与された。いずれも厳しい審査をくぐり抜けた学生・生徒で、名誉理事から励まし

の言葉を受けると、留学先でベストを尽くすよう決意を新たにされた。奨学生は以下の通り(敬称略)
国際大・協定校長期留学生 竹岡英二・福本晃治(以上経営情報学部3年次生)
短大・ODC交換留学生 中村俊里・中森範子・吉田佐

キャンパス周辺漫歩

大阪国際大のすぐ目前で建設が進む関西化学術研究都市の中核・津田サイエンスヒルズ(枚方市大字津田)。ここに昨年、自由電子レーザー研究所の建物Ⅱ写真Ⅱが完成。5月18日にオープン、いよいよ実験がスタートした。イオン工学センターに次ぐ基盤的研究施設で、日本を代表する新素材開発のメッカに一步近づいた。サイエンスヒルズは面積約2

津田サイエンスヒルズ

自由電子レーザー 研究所オープン

新素材開発の新たな拠点

する。また、会議室や展示室、レストラン等も入るヒルズ全体の共同利用施設(仮称・津田サイエンスコア)や公園も計画されている。



応用や医療分野など幅広い応用が期待されている。一方、ヒルズでは民間研究施設用地の造成も着々と進んでいる。

資格取得者紹介



久國正吉さん

国際大 第二種情報処理技術者試験合格者 経営情報学部3年次生(2年次に取得) 久國正吉

平成6年度 国際大学業優秀者

(7月13日、学長表彰と奨学金授与)
知子(以上英語科1回生) 高本千津子(国際文化学科1回生)
滝井高校・ハーバァギャルカレッジ交換留学生 池田悦子・丹 恵美(以上3年生) 津田晃子(2年生)

「なでしこの会」の名簿完成、配布中

女子大の同窓会「なでしこの会」は、25周年の記念として名簿を8月に完成、希望者に配布している。総会は例年通り大学祭期間の11月6日(日)に行い、役員改選、会則の見直し、同窓会費の徴収の仕方などについて審議する。

羊帝会の30周年記念式は来年3月に

短大同窓会「羊帝会」は平成7年に30周年を迎えることとなるため、3月26日(日)にはホテルプラザ(大阪市北区)で記念式典とパーティーを開催する。なお、毎年大学祭に合わせて行っている総会は、今回はこの式典のときに行う。

また、同窓会報「筆談」も30周年に向けて、現在特別号を準備中で、来年1月頃発行の予定。

また、同窓会報「筆談」も30周年に向けて、現在特別号を準備中で、来年1月頃発行の予定。